

ガラスびんとSDGsのつながり
【第3回】リデュース、リユースとSDGs!?

エス・ディー・シーズ **ガラスびんとSDGsのつながり** だい かい **第3回** エス・ディー・シーズ **リデュース、リユースとSDGs**

原料やエネルギーの量をできるだけ少なくする“リデュース”と、一度使ったものをごみにせず、何度も使う“リユース”は、ガラスびんでも積極的に行われているんだ。さらに、資源の節約やCO₂削減など、SDGsが目指すゴールとも深く関わっているよ!

エス・ディー・シーズ **SDGsを達成するために、ガラスびんのいいところを調べてみよう!**

ここからアクセス!



原料を減らして資源を節約

ガラスびんのリデュースとは、ガラスびんの厚みをうすくし、びんを軽くすることで、原料をとくためのエネルギーの節約、燃料やCO₂の排出量の削減につながっているよ。なんと、2006年から2019年までの累積で約27万tの原料を削減できたよ。さらに、軽くなったぶん輸送効率がアップし、環境への負荷も軽減しているんだ。

何度も使えて環境に優しい

ガラスびんは、中身のおいしさが移らないので、使い終わった後に中をきちんと洗うと、くり返し使うことができるよ。このようなリユースに優れたびんを「リターナブルびん」といい、牛乳びんやビールびんなどに使われているんだ。回収されたリターナブルびんは、洗びん工場で洗浄された後、びんづめ工場で再び中身が入られ、商品としてお店に並べられるよ。

何問わかるかな? ガラスびんクイズ

Q1 日本でガラスびんを一般の人が使えるようになったのはいつの時代?
(安土桃山時代・江戸時代・明治時代)

Q2 何回もくり返し洗って使うびんを何と言う?
(リターナブルびん・リサイクルびん・リピートびん)

Q3 空きびんをくわいて作る、新しいガラスびんの原料とは?
(ガラスチップ・つぶガラス・カレット)

Q4 現在、最も広く利用されているガラスは?
(ソーダ石灰ガラス・コーラ石灰ガラス・炭酸石灰ガラス)

この取り組みが目指す **エス・ディー・シーズ SDGsのゴール**

- 7 エネルギーを安全に
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を

この取り組みが目指す **エス・ディー・シーズ SDGsのゴール**

- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 17 パートナシップで目標を達成しよう